



東京スカイツリーで採用された金具

主な事業内容

機械部品の加工

主な取引先(納入先)

運輸事業者、鉄鋼メーカー、
プラントメーカー、半導体メーカー

主な製品

高圧容器、配管、
原子力発電部品業務
内容オーダーメイド品の
加工に特化

栄和機工は、NC旋盤やマシニングセンタなどの工作機械により旋削加工やミリングによる部品加工を得意とする。手がける加工は一品一様のオーダーメイド品となっており、鉄道や製鉄所の設備、半導体材料製造装置に使用される大型部品が多い。

昭和61年に現在の会長である西原孝氏がNC旋盤2台で部品加工業として創業した。早くからCAD/CAMを導入し、かつ積極的に難削材の加工経験を蓄積してきたことで、高精度加工が求められる原子力発電所関連部品や医療装置用部品などを扱ってきた。今後、積極的な設備投資と培ってきた技術力を生かして事業領域を広げていく。

強み
オペレータが
一気通貫で加工

同社の強みは、得意先の要望に柔軟に対応できる工作機械オペレータの存在だ。同社のオペレータは工程作成から加工プログラミング、加工作業、検査まで一貫して携わる。治工条件や工具製作することもあり、加工条件や工具選択などすべての工程に裁量権を持って

社長あいさつ

代表取締役
西原 良昭さん

“人の嫌がることをやる”をモットーに、どんなに難しい材料や加工の依頼であっても挑戦し、完成させることでお客様の期待に応えてきました。今後も工作機械オペレータの技能を最大限に発揮させて部品加工業の付加価値を高め、より魅力あるものづくり企業にしていきたいです。

主な保有設備

- 立型ターニングセンタ TM2-16N
オーエム製作所製 1台
- 立型マシニングセンタ VM53R
ニデックオーケーケー製 2台
- NC複合旋盤 A150Y | 15D
DMG森精機製 1台
- NC旋盤 MG65-190
大日金属工業製 1台
- 立型マシニングセンタ VS10000
DMG森精機製 1台

大阪
04

住 所 / 〒554-0052
大阪市此花区
常吉1-1-60

T E L / 06-6940-7465

F A X / 06-6940-7467

創 業 / 昭和61年3月

設 立 / 昭和61年3月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 12名

技術力
難削材加工を
手がける対応力

なかでも切削加工によるねじ部の製作を得意とする。どのような加工材やサイズの部品でも手がけてきた実績がある。プラント関連部品などに使用されるニッケル基超合金などの難削材であっても、これまで培ってきた経験により対応してきた。例えば、最近手がけた血液製剤用の遠心分離機に使われる部品加工では±0.02mmという厳しい公差が要求されたが、オペレータの緻密な作業により図面通りの寸法で完成品を納めた。また、硬化肉盛された表面に対しても、旋削加工による仕上げ加工に対応する。通常は研削加工で行うところを、旋削加工で仕上げると同時に同社の加工技術の高さがあることがい知れよう。



高度な知見を有するオペレータの存在が同社の支えとなっている



複雑形状の加工にも対応する


<https://www.eiwakikoh.co.jp/>